

中原区地域自立支援 協議会

平成27年10月29日

今年度の取り組みに向けて

昨年度の構成メンバーからの意見を基に、

「区内の関係機関、民生委員や不動産会社をはじめとした生活をしていく上で関わっていく地域の多くの人たちとのつながりを持つこと」

「地域のみなさんのそれぞれ抱えている課題を協議会として支えていくこと、抽出していくこと」

を長期目標にして、単年目標の設定をし、それぞれに取り組みを行っている。

今年度のテーマ 『つながろう中原』

二つの委員会の立ち上げ

●普及啓発委員会

●中原事業所間連携委員会
(通称 NJR 委員会)

普及啓発委員会

読んで字の如く、協議会の普及、地域資源力向上に向けた啓発が目標

- ・民児協への定期的な参加、民生委員総会への参加(予定)
- ・地域包括支援センターとの情報交換
- ・なかはら福祉健康祭りで、協議会の活動内容、構成メンバーの紹介(事業所紹介)
- ・12月に行われる一般公開研修会の告知
- ・なかはらファミリーの運営・企画
- ・当事者・家族とどのような形で自立支援協議会という場で協働できるかを考え、当事者・家族から話しを伺う機会を設けます。

単年目標は？

●中原区地域自立支援協議会の広報誌を発行

➡ 平成28年2月 創刊号発行に向けて準備中

●HPの立ち上げ

➡ 中原区のHP内に協議会のページを立ち上げ準備中

中原事業所間連携委員会 (通称 NJR 委員会)

事業所間連携 とは??

区内の障害児者事業所、養護学校、聾学校、聴覚障害者情報文化センター等々

それぞれが互いを知ることで、障害当事者のみでなく民生委員や

不動産会社をはじめとした、生活をしていく上で関わっていく地域の多くの人たちに

資源(サービス)が紹介ができる、つながっていくことを目標としています。

単年目標

協議会の構成メンバー間でも、事業名称は知っているが、
どんな特徴があるのかわからないなどの状況であったため、

「 協議会の中からつながろう、そして発信しよう 」

を目標にし、各事業所の紹介冊子を作り、掲示配布をする。

地域課題の抽出

事例を通して

それぞれの専門分野からの着眼で課題の抽出作業

解決すべく課題の見つけ方、解決の仕方を知ること

構成メンバーが抱えている課題を解決していく

協議会の構成メンバーの課題解決から地域の課題解決に向けて

協議会として地域課題の解決 = 地域資源の向上

なかはらファミリー

27年度は7月、11月、2月に開催

毎月、実行委員さんが中心となって企画・運営について話し合い、参加者全員で楽しめるイベントにできるよう頑張っています！

7月は七夕のイベント
「天まで届け！かわさき色輪っかつなぎ」
に参加しました。



みんなで願い
事を書いた
輪っかをつなぎ
ました！



なかはら健康福祉まつり

11月21日(土)開催予定

ゲームに参加してくれた方に中原区内の事業所自主製品
をプレゼント♪

協議会の活動内容を紹介したパネルやリーフレットで
地域の方に協議会を知ってもらえるようPRします



一般公開研修

12月18日(金) 14:00~16:00 中原区役所 501会議室にて

「 矯正施設からの自立
～地域に求められるもの～ 」

神奈川県地域定着支援センターの取り組み

まとめ

中原区地域自立支援協議会として取り組んでいること

なんのために？誰のために？

そして続けていくためには？

地域のためにできること

地域全体で取り組んでいくこと！

平成27年度 構成員

構成員	人数
当事者（なかはらファミリー実行委員）	3名
障害福祉サービス事業者	7名
教育関係機関（特別支援学校など）	2名
児童関係機関（地域療育センターなど）	5名
高齢関係機関	1名
就労関係機関（就労援助センターなど）	3名
専門的相談機関（更生相談所・精神保健福祉センター等）	2名
その他（保健福祉センター4名）	4名
相談支援センター（基幹・地域）	10名
合計	37名



ご清聴
ありがとうございました